

会計様式第 1

支 出 伝 票

会派名	代表者	経理責任者	会計年度	整理番号										
令和新政クラブ	大井 雅雄	小川 清美	令和 4	14										
支 出 項 目	<input type="checkbox"/> 1 調査研究費 <input type="checkbox"/> 6 会 議 費 <input type="checkbox"/> 2 研究研修費 <input type="checkbox"/> 7 資料作成費 <input checked="" type="checkbox"/> 3 広 報 費 <input type="checkbox"/> 8 資料購入費 <input type="checkbox"/> 4 広 聴 費 <input type="checkbox"/> 9 人 件 費 <input type="checkbox"/> 5 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 10 事 務 所 費			令和 5 年 3 月 14 日										
支 払 金 額	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>金 額</td> <td></td> <td></td> <td>円</td> <td>4</td> <td>1</td> <td>6</td> <td>3</td> <td>7</td> <td>円</td> </tr> </table>				金 額			円	4	1	6	3	7	円
金 額			円	4	1	6	3	7	円					
使 途 内 容	会派広報の印刷 (23,000部) A4版カラー 《領収書添付欄》 <span style="float: right;">両面刷</span>													
別紙のとおり														

日付: 2023年3月12日  
領収書番号: R-230307875231

令和新政クラブ 御中

ラクスル株式会社 

〒141-0021 東京都品川区上大崎2-24-9 アイケイビル 1F  
tel: [03-4577-9200](tel:03-4577-9200) mail: [contact@raksul.com](mailto:contact@raksul.com)

¥41,637-

但し 商品代として  
上記金額を正に受領いたしました。

ご注文番号	商品概要 / 商品仕様	部数	出荷日	金額
<a href="#">230307875231-01</a>	チラシ・フライヤー, A4,両面カラー, 光沢紙(コート),標準: 90kg	23,000部	2023年 3月12日	¥37,852

注文内容:	商品:	¥37,852
注文合計:		¥37,852
消費税:		¥3,785
ご請求合計金額:		¥41,637

お支払い方法: クレジットカード

# 令和新政クラブ報

構成議員；大井雅雄 長谷川泰彦  
小川清美 畑 竜介  
発行年月；令和5年3月

写真左から、長谷川泰彦、大井雅雄、原欣伸市長、畑 竜介、小川清美（市長応接室にて）



早いもので、初当選から4年が過ぎようとしています。フレッシュな視点から犬山市政を見つめ、賛成すべきところは、押し進め、改良すべきところは、行政当局に改善を求めてきました。少しずつ、住みよい犬山になってきたのではないのでしょうか。私たち4名は、現状に満足せず、さらに住みよい犬山になるよう前進を続けて参りたいと思います。さらにはがんばりますので、ご理解、ご支援をお願い申し上げます。

## 令和4年度の議会総括

犬山市議会では、アフターコロナに向け感染状況に注意を払いながらも、親子議場見学会や女性議会、市民フリースピーチなど市民の皆様が開かれた市議会を目指し活動を再開してまいりました。

また、市議会提出の条例として議員定数を20人から18人に削減するなど、よりコンパクトで少数精鋭の無駄の無い議会を目指してまいりました。

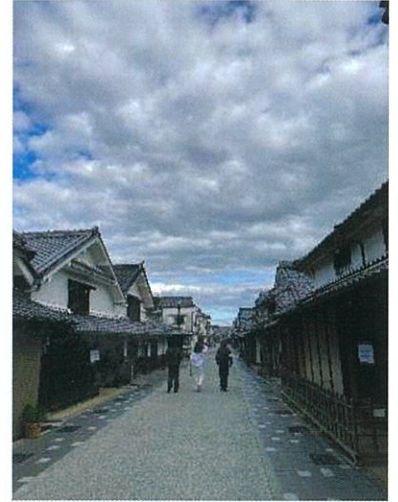
他にも、議員が議員活動を行う際を守るべき政治倫理基準を定め、議員の政治倫理の確立と向上を図ることを目的として、「犬山市議会議員政治倫理条例」を制定しました。

今年度で今期の活動は最後になりますが、犬山市議会として市民の皆様と共に、より良い犬山を創る活動を進めて参ります。

区分	条例	単行	人事	補正 予算	決算	当初 予算	小計	議会 提出	報告 等	案件 総数	
R4年	4月臨時議会	1		1			2			2	
	5月開会議会	3		1			4			4	
	6月定例議会	2	1	6			9	3	6	18	
	9月定例議会	7	3	11	3		24		1	25	
	10月定例議会	8	2	10			20	1		21	
	11月臨時議会			1			1			1	
R5年	2月定例議会	27	6	2	7	8	50		1	51	
案件数（小計）		48	12	2	37	3	8	110	4	8	122

## 令和4年度令和新政クラブ視察研修報告

1. 年月日；令和4年10月11日（火）～10月12日（水）
2. 調査先；兵庫県丹波篠山市及び大阪府吹田市
3. 内容；篠山市 自治会法人化の取組について  
伝統的建造物群保存地区指定について  
吹田市 デジタルシティズンシップ教育について



### 丹波篠山市:自治会の法人化について

丹波篠山市では、自治会が所有する不動産等での問題解決に向けて自治会法人化に積極的に取り組み、自治会組織の機能の効率化が図られている。このことから、当市に於いても不動産関係で悩みを持つ自治会等への行政の積極的な働きかけが必要と感じました。

### 丹波篠山市:(重要)伝統的建造物群保存地区について

市指定伝統的建造物群保存地区への文化庁からの関りの必要性と、地区住民が主体となった保存活動と合わせて理解ある民間事業者の参画があり、町並みが活かされています。現存する邸宅に住まわれている方が多く、生活感が垣間みえるのが非常に魅力的でした。当市としては、城下町地区における事業者と住民のコミュニケーションを図る場所を創るなど、新たなまちづくりの仕掛けが必要と感じました。

### 吹田市:デジタルシティズンシップ教育について

デジタルシティズンシップ教育とは、深く考え責任を持ってテクノロジーを使い、学び、創造し、社会参加することを学ぶ教育で、こうした教育は次世代を担う子どもたちにとって重要なことと再確認させていただきました。そして、この推進にはキーパーソンが重要な役割を果たすと理解し、まずは人材の掘り起こしが課題と感じました。

以上の視察内容を参考にしてまちづくりに向けた活動に活かしていきたいと考えます。

## 令和5年度市の施策

～市長の施政方針演説より主なものを抜粋～

市民のみなさんが真ん中にある「やさしく」「げんきな」まちで、ずっとずっと犬山に住みたい、これから犬山に住みたいと思ってもらえる犬山づくりのため、市民みなさんに寄り添い、近い存在で、信頼できる市長でいられるよう徹底して全力を尽くしていきます。

### \* 経営部

- ・市広報紙の発行回数を月1回とし、民間業者による全戸配達を実施
- ・手続きのオンライン化として、80手続きを追加

### \* 市民部

- ・羽黒地区の新たな地域活動拠点として、南部公民館レストラン跡の整備を検討
- ・わん丸君バスは、12月の改編に併せ、栗栖地区、今井地区、池野地区の中学生が、それぞれの中学校まで通学に利用できるよう調整を図る。

### \* 健康福祉部

- ・出産育児一時金の増額。妊婦の産前産後期間4か月分の国保税均等割、所得割分の免除を実施
- ・市独自の緑内障検診の継続実施に加え、65歳と75歳を対象としたアイフレイル検診を創設
- ・带状疱疹の発症予防のため、新たに予防接種を受けた方への助成制度を創設

### \* 都市整備部

- ・都市計画道路蝉屋長塚線整備の基本設計に着手
- ・楽田桃花台線は、現在の道路用地幅による拡幅工事に着手
- ・砂防事業の進捗に併せて、池野富士地区の大門沢排水路の整備に着手

### \* 経済環境部

- ・地元補償事業の塔野地地区広場整備工事に着手
- ・商業集積ラインのエリアを拡大し、商業立地促進
- ・農産物ブランド化の促進

### \* 教育部

- ・小学6年生と中学3年生を対象に、9月から給食費の無料化を開始し、その後、段階的に拡大
- ・屋内型キッズスペースの整備について、先進地事例を参考に検討

### \* 消防

- ・7月に、新しい消防団第5分団車庫の運用を開始